

編集後記

市立泉佐野病院がりんくう総合医療センターとして診療を開始し12年が経過しました。

市立貝塚病院とともに「泉州広域母子医療センター」の運用を開始し、心臓疾患、周産期に対する24時間救急体制を整えました。

さらに国際外来、女性外来のいっそうの充実、各種の癌や白血病などの悪性腫瘍に対する手術、科学・放射線療法の拠点病院としても診療体制を強化しました。

しかしながら、りんくう総合医療センターをとりまく環境は依然厳しく、病院の果たすべき役割や経営効率化、経営形態の見直し、再編・ネットワーク化など、具体的な取組や方向性をまとめた「病院改革プラン」を策定し、5年計画で経営改革に総合的に取り組んでまいります。

南泉州地域は大阪府の中でも医療環境のもっとも厳しい地域です。医師会の先生方とよりいっそう団結を強め、地域住民の皆様の生命健康を守っていきたくと考えております。

これからも慢心することなく、泉州地区の拠点病院としての自覚の元、職員一同良質な医療を提供する所存でございます。

ここに当院の現況をお知らせすべく、平成20年度年報発行の運びとなりました。各科・各部門の活動状況とその成果の一端を皆様に開示し、評価を仰ぎたいと思います。御一読頂ければ幸甚です。

これからも当院の活動に対しまして、よろしくご支援下さいますようお願い申し上げます。

年報編集委員長 永井義幸

年報編集委員会

委員長	永井義幸	副病院長
委員	中川達裕	形成外科部長
〃	甲斐美智子	副看護局長
〃	中嶋忠雄	検査科技術科長
〃	小西康彦	放射線技術科長
〃	長野知津子	薬剤科主査
事務局	森田征治	総務課
〃	寺岡尚子	総務課